

**リブタヨ+ペメトレキセド+カルボプラチン療法****【呼吸器科】163【非小細胞肺癌】****(第 コース目)**

\*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
------	-----

医師名:	印
------	---

身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m <sup>2</sup>	Cr:	mg/dL

**■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール :3週ごとを1コースとする**

Day	-8	1	8	15	~21
施行日	/	/	/	/	/
リブタヨ		↓	休薬	休薬	
ペメトレキセド		↓	休薬	休薬	
カルボプラチニ		↓	休薬	休薬	
パンビタン末(経口)		↓	初回投与の7日前から葉酸として1日1回0.5mgを連日経口投与する。		
メコバラミン注(筋注)		↓			

メコバラミン注(ビタミンB12):初回投与の少なくとも7日前に、1回1mgを筋肉内投与する。その後、9週毎(3コース毎)に1回投与する。

**■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり**

滴下順		
①	生食 50mL	10分
②	●リブタヨ【 ]mg 生食 100mL	30分
③	生食 50mL	10分
④	アロカリス注235mg 1V デキサート注1.65mg 2A グラニセトロンバッグ 100mL	30分
⑤	●ペメトレキセド【 ]mg 生食 100mL	10分
⑥	●カルボプラチニ【 ]mg 5%ブドウ糖液 250mL	1時間
⑦	生食 50mL	10分 フラッシュ

**■投与量****※投与量の参考**

薬剤名	標準投与量	
リブタヨ	350mg/Body	
ペメトレキセド	500 mg/m <sup>2</sup>	mg/Body
カルボプラチニ	AUC=5	mg/Body

**■注意・確認事項**

- 点滴セットはフィルター付き輸液ルートを使用すること。
- NSAIDsとの併用は注意して下さい。
- 1週間以上前から葉酸を服用していることと、ビタミンB12の筋肉内注射投与を受けたことを確認すること。
- 外来から初回導入となる場合は、インフュージョンリアクションの観察の為、点滴終了1時間後に医師の診察を受け、帰宅の許可を得ること。
- リブタヨの血管外漏出時は、非炎症性抗がん剤としてマニュアルに沿った対応をすること。

薬剤師	看護師	看護師